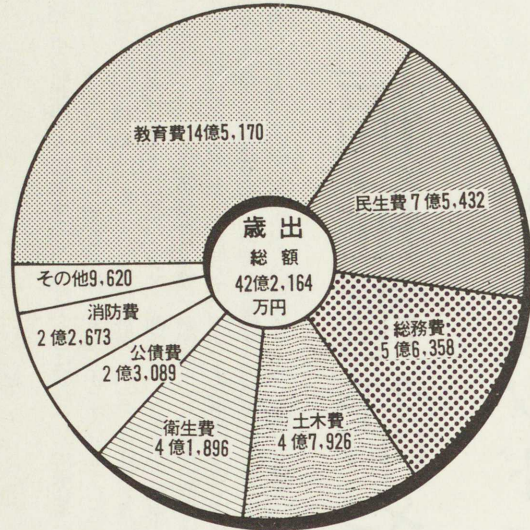
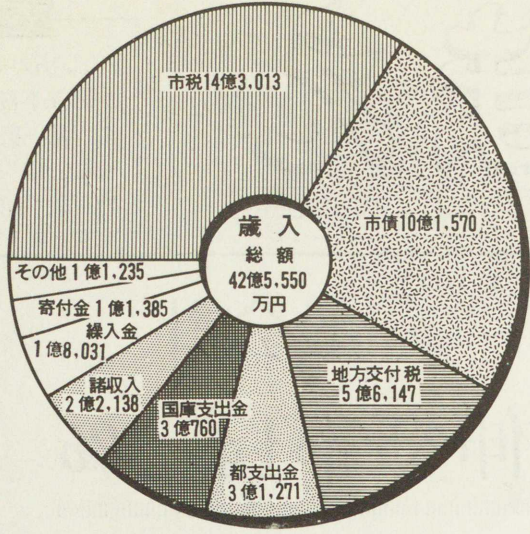


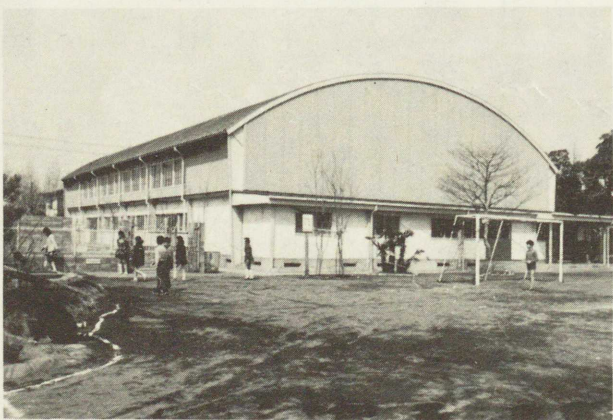
47年度

目で見る決算



町へ出た市の窓口

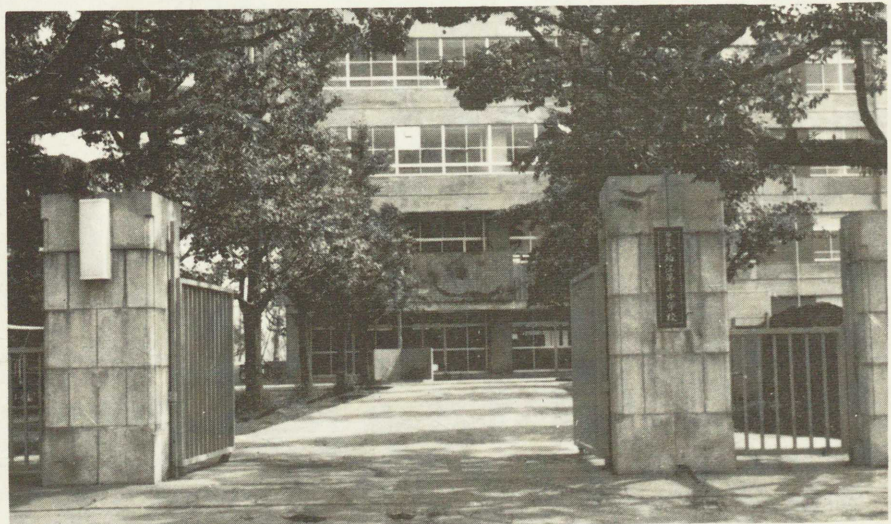
学校、体育館ができた



雨の日でも運動ができる、第五小の体育館完成



新設の第七小学校、新しいランドセルが背中ではずむ



四月に開校した第三中学校

学校施設に64% 共費 公事業

昭和四十七年度の決算は、このほし議会で認定されました。一般会計では、予算総額四十二億八千三百七十七万円に対し、歳入は、収入済額四十二億五千五百五十万円、歳出は、歳出済額四十二億三千六百四十四万円、執行率は九八・五％でした。歳出状況では、教育費に十四億五千七百七十万円、全体比率三四・三％、民生費に七億五千四百三十二万円（同二七・八％）、総務費に五億六千三百五十八万円（同一三・三％）、土木費に四億七千九百一十六万円（同一一・三％）、衛生費に四億二千八百九十六万円（同九・九％）。総額十七億六千九百三十八万円の公事業費の内わけは、学校施設に六四・七％、福祉施設に一七・八％、消防施設に六・八％、河川関係に二・六％、河川関係に二・六％という配分です。主な事業を具体的にみると、第一、第三中学校用地の取得、第七小学校の新築、第三中学校の新築、第四、五、六小学校の体育館建築、岩戸児童館、駄倉保育園の建築、福祉会館の新築工事、和泉、駒井保育園のプール新設、市道の舗装、多摩川緑地公園造成、消防署用地の取得などがあげられます。

市制2年目 本格的な町作り

四十七年度予算は、市制施行後二年目の予算編成で、急激に増加する人口をかかえて、本格的な町づくりへ第一歩を踏み出したものでした。これを裏付けるように、予算規模は、前年度と比較して、編成時の総額で九〇・五四％という記録的な伸び率を示したものでした。しかも、一般会計の四割強は普通建設費に当てられるなど、新生狛江市の意気を感じさせるものでした。

第七小学校は八月下旬に、第三中学は九月中旬にそれぞれ着工されました。岩戸児童館も九月に着工され、前年度から建築が続けられてきた福祉会館も十一月中旬に完工したわけです。

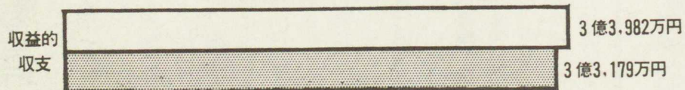
「市民の別荘」として、人気を集めている「伊豆・こまえ荘」も建築にこぎつています。

都市化、過密化と闘うように、公共用地の取得にも全力が傾けられ、第二中学の校地拡張などが取りあげられ、また公害対策用の器材の購入などが実施されました。

以上のように、規模、内容ともに積極大型の予算でしたが、歳入は順調で大きな狂いもなく、事業も意欲的にこなされて、ほぼ順調な予算の執行を見たといえます。

▽収益的収支＝水道料金など営業費用の収入、支出
▽資本的収支＝水道管などの布設、量水器購入など固定資産に係る収入、支出

水道事業会計決算額



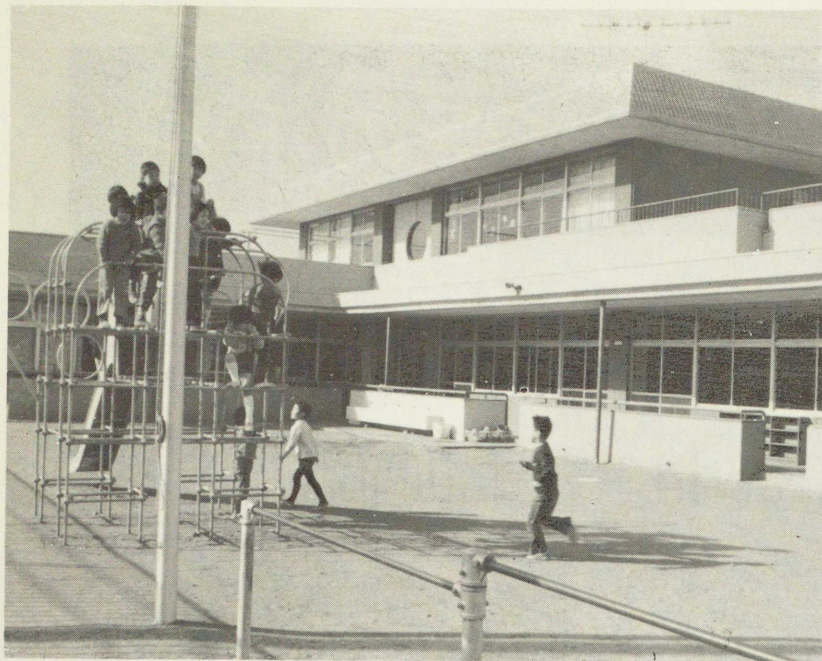
国民健康保険事業



公共下水道事業



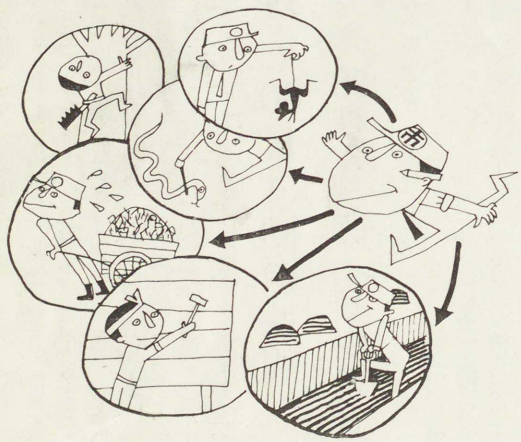
※左の図は5千万円に相当



市内で4番目に完成した駄倉保育園

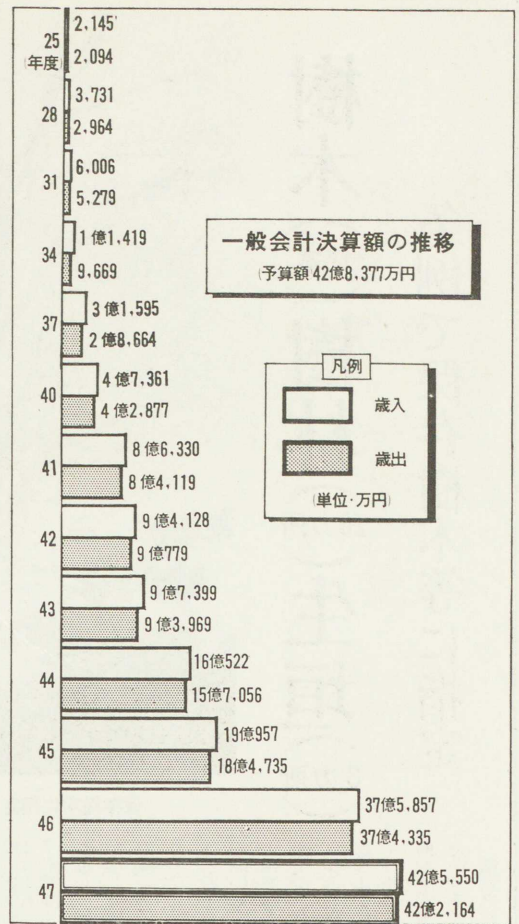
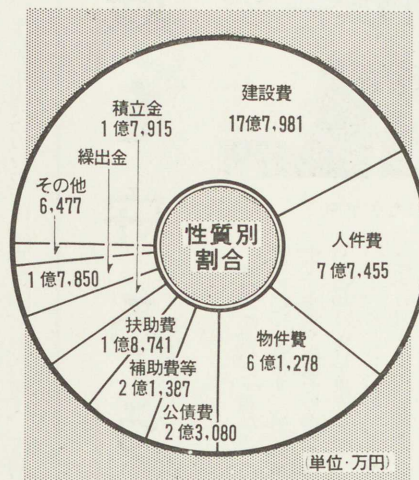
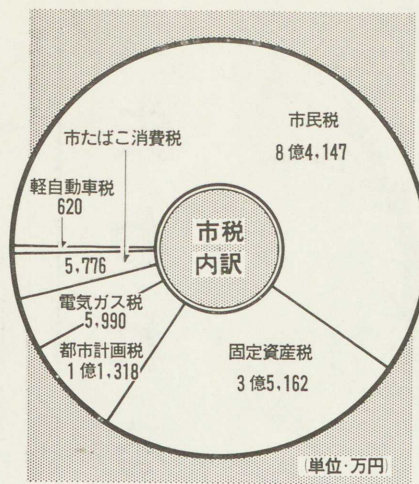


健全な発育を願って完成した岩戸児童館



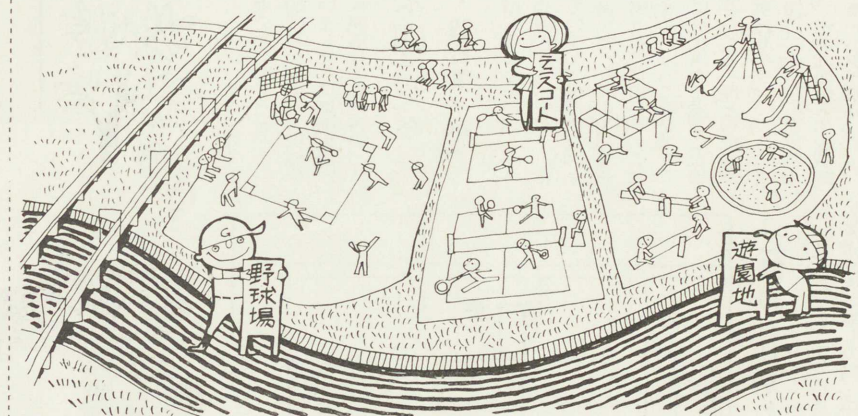
すぐやる応急処理課

子供のために



市税負担 { 1世帯当り 67,183円
1人当り 22,612円

市民への還元額 { 1世帯当り 198,320円
1人当り 66,747円



緑いっぱいのも摩川

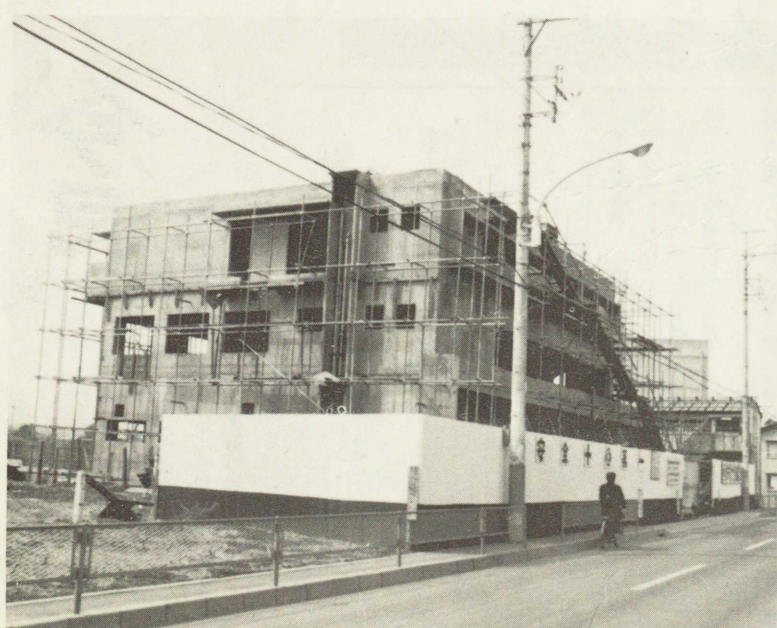
住みよい美しい町へ



不燃物の収集は月2回に



急ピッチで進む下水道工事



完成を急ぐ(仮称)泊江消防署猪方出張所
(47年度は用地取得のみ)

樹木 (15本) 樹林 (20カ所) 生垣 (3カ所) 条例で保存樹木等に指定



保存樹木に指定されたケヤキ

三月一日付で指定されたものは樹木十五本、樹林二十カ所、生垣三カ所です。指定された樹木などには、樹種な

年々、都市化にともなう緑が失われていきます。緑の環境の中で、小鳥や昆虫その他の生物たちが調和のとれた世界をつくっています。わたしたちも、緑を含む自然との調和のとれた快適な市民生活を求める限り追求していかなくてはなりません。

市では、自然を保護し、緑化を推進し、失われた緑を積極的に回復していくと「柏江市環境の保全に関する条例」を制定しました。そして、現在ある緑をこれ以上失わないよう市民の皆さんにお願いして、市民の皆さんが所有管理される一定規模以上でかつ美観上優れた樹木、樹林、生垣を「保存樹木等」に指定することに

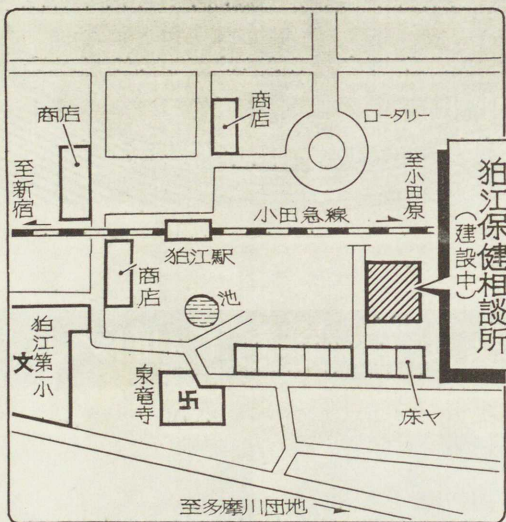
失われる緑を守ろう



植木即売会

28・29日第一小で

【日時】四月二十八日(日)二十四日(月)午前九時から午後四時
【場所】第一小学校校庭
当日は植木、苗木などを市価より安い価格で販売しますから家族

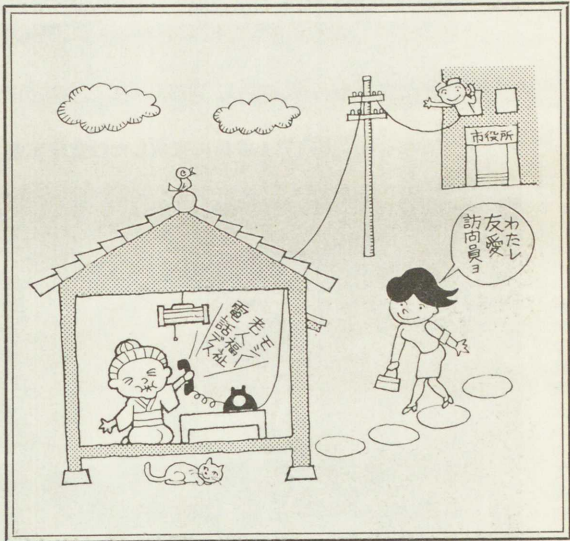


ご協力ありがとうございます

さる三月三日、市内に連続発生した不審火に際しては、市民の皆さんに大変ご心配をおかけしました。被害にあわれた方には、心からお見舞い申し上げます。

孤老に愛の手を

「老人福祉電話」設ける 今年度 話し相手の「訪問員」を募集



急テンボな時の流れ、生活のリズムの中で、自分のことばかりでいっただけの日々。すでに一線をひいたお年寄りにとって、現代はど過酷な時代ではないといつもよいいかも知れません。とりわけ、その孤独感、さまざまな悲劇の底に黒々として横たわっています。

市では、こうした現代と「愚戦苦闘」するお年寄りの方々の、少しでもお年寄りの孤独感を癒めていただくこと。心身ともに健康で、生活活動のできる時間を取ることを目指しています。年齢性別は問いません。週三日以上訪問していたり、任期は一年、活動費は月額三万円を支給いたします。一協力いただける方は、四月十五日までに厚生課厚生係までお申し込みください。

のお年寄りや、老人夫婦だけの世帯を対象として、気軽に電話を通して、あらゆる相談に応じていこうというものです。

「老人福祉電話」は、今年度は十台を予定しています。一人暮らしでも力となるために、「老人福祉電話」の設置をすることになりました。また、市民の皆様の協力を背景に「友愛訪問員」制度をつくり、お年寄りの話し相手になつていただくことになりました。

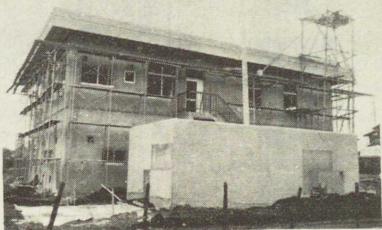
「友愛訪問員」は、次の要領で募集します。

24～30日は植樹週間

28日の日曜「植樹の日」

市では、市民ひとりひとりが、失われつつある緑を回復するよう「植樹週間」を二十四日(水)から三十日(火)まで行ないます。この期間を利用して植樹に協力してください。

柏江保健相談所 所来月開所へ



この保健相談所は、東京都武蔵野市保健所の出張所にあたる施設で、幼児の健康診断や母子保健などを受けられ、今まで、調布まで足を運んだ不便は解消されます。

新学期の春、遊びに気をつけて



催しもの

お知らせ

- ◆郷土柏江の案内 四月六日(土)午後一時小田急線向ヶ丘遊園駅東口集合。見学場所：三田家(歌人三田寛子)の墓・三田城址・新井家とその墓・孤坂・長尾神社・妙楽寺と感光寺。
- ◆定例映画会 こまの会定例映画会を次のとおり開催します。大人の部 四月十九日(金)午前十時から正午まで福祉会館視聴覚室で「女性洗剤を追求する」「高尾の自然を訪ねて」を上映。子供の部 四月二十一日(日)午後一時三十分から福祉会館ホールで「せむしの子馬」「セロビルのゴッシー」を上映。どちらも無料。
- ◆アンカの寄付 二月二十八日(柳山商店代表西山実氏)からアンカ(豆タン)各三十個付五十個の寄付。
- ◆日本善行会々員募 日本善行会では、明るく住みよい社会をつくるために善行運動の推進に努め、毎年善行した人、団体を表彰しています。この趣旨に賛同される方は、会員になられるようおすめします。連絡先松本善八(四八九・五六七)。
- ◆福祉会館図書室 月曜日の午後と火曜日の午後を除く毎日。ただし、貸し出しは毎週水、金、日曜日の午前九時から午後四時まで。
- ◆いすみ図書室 毎週火、木、土曜日の午前九時三十分から午後五時まで貸し出し。火曜日は午後九時まで。
- ◆都市計画用途地域地区図の訂正 二月に配布しました用途地域地区図裏面の表の住居地域の建ぺい率(〇%)を六〇%に、近隣商業地域の建ぺい率(〇%)を八〇%にそれぞれ訂正し、おわびします。

児童館だより

- ◆定期子供映画会 四月十四日(日)午後二時から三時三十分まで「山の子ども」「やさしいライオン」を上映。対象は幼児から小学生です。
- ◆レコードコンサート 四月二十一日(日)午後二時から三時三十分まで鑑賞会を行います。作品はベートーベン作曲「田園」その他。対象は小学生から高校生です。
- ◆写生会 四月二十七日(土)午後二時から四時三十分まで、和泉多摩川緑地公園付近(集合・解散は児童館)。持物はスケッチブック、クレパスまたは絵の具、画板、鉛筆、消しゴム。申し込みは四月二十五日まで定員三十人。対象は小学生(無料)。指導は神林晋氏です。
- ◆クラブ員募集 (絵画クラブ) 毎週木曜午後二時三十分から四時三十分まで、小学三年生から中学三年生まで二十人(募集クラブ) 毎週金曜午後一時三十分から四時三十分まで、小学三年生から中学三年生まで二十人(募集クラブ) (前期) 毎週土曜午後二時から四時三十分まで、小学四年生から小学六年生まで二十人。申し込みは、四月十八日まで。
- ◆図書の出貸登録 四月から書き替えてから忘れずに行なってください。

